

下野市議会 新体制でスタートしました



しもつけ Shimotsuke-City 市議会だより

市議会議員改選
議員紹介…………… P 2

第2回臨時会
松本賢一議員が議長就任…………… P 4
副議長に小谷野晴夫議員 ほか

第2回定例会
一般会計補正予算を可決…………… P 8
常任委員会審査報告…………… P10
市政をただす 一般質問…………… P12

公園紹介…………… P16

NO. 33

平成26年8月15日発行

発行：栃木県下野市議会

編集：議会だより編集委員会

ホームページ：http://www.city.shimotsuke.lg.jp

E-mail: gikai@city.shimotsuke.lg.jp

議員紹介

4月の市議会議員選挙は、立候補者が定数内であったため無投票で18名全員当選となりました。
新議員の任期は5月1日にスタートしました。
ここで、新議員の顔ぶれをご紹介します。

議席
番号 氏名


- ①住所
- ②電話番号
- ③生年月日
- ④職業
- ⑤所属政党

1 出口 芳伸



- ①上大領306番地45
- ②40-5520
- ③昭和43年6月14日
- ④司法書士
- ⑤無所属

2 中村 節子



- ①緑六丁目7番地1
- ②44-4222
- ③昭和39年10月3日
- ④無職
- ⑤無所属

7 小谷野 晴夫



- ①石橋895番地2
- ②52-2115
- ③昭和33年4月24日
- ④会社役員
- ⑤公明党

8 須藤 勇



- ①下古山752番地1
- ②53-3528
- ③昭和25年3月19日
- ④農業
- ⑤無所属

9 秋山 幸男



- ①町田900番地
- ②48-0314
- ③昭和24年1月22日
- ④農業
- ⑤無所属

10 塚原 良子



- ①烏ヶ森二丁目2番地1
- ②40-6460
- ③昭和22年3月5日
- ④無職
- ⑤無所属

13 高山 利夫



- ①上古山584番地
- ②53-2157
- ③昭和22年10月27日
- ④農業
- ⑤無所属

14 岩永 博美



- ①大光寺一丁目3番5号
- ②53-6661
- ③昭和14年4月16日
- ④無職
- ⑤無所属

15 磯辺 香代



- ①祇園二丁目8番地2
- ②44-6621
- ③昭和30年3月5日
- ④無職
- ⑤無所属

16 松本 賢一



- ①仁良川1659番地
- ②48-0977
- ③昭和21年7月4日
- ④会社役員
- ⑤無所属

6
石田陽一
いしだ よういち



- ①中大領246番地
- ②53-3236
- ③昭和25年12月23日
- ④会社役員
- ⑤無所属

5
高橋芳市
たかはし よしいち



- ①駅東六丁目5番13号
- ②44-0884
- ③昭和19年10月7日
- ④会社役員
- ⑤無所属

4
大島昌弘
おおしま まさひろ



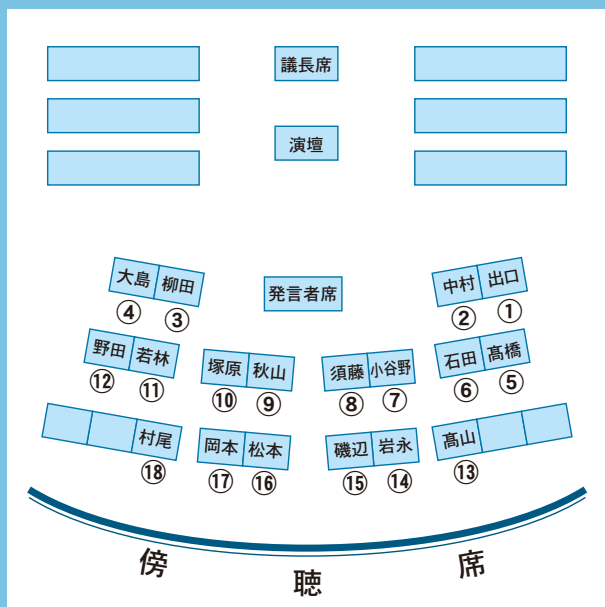
- ①薬師寺1373番地
- ②48-0217
- ③昭和34年1月20日
- ④農業
- ⑤無所属

3
柳田柳太郎
やなぎた りゅうたろう



- ①大光寺二丁目19番1号
- ②53-1458
- ③昭和21年7月13日
- ④自営業
- ⑤無所属

議場での議席の配置



議長席
演壇
発言者席
傍聴席

大島 柳田 (4) (3)
野田 若林 (12) (11)
塚原 秋山 (10) (9)
須藤 小谷野 (8) (7)
石田 高橋 (6) (5)
村尾 (18)
岡本 松本 (17) (16)
機辺 岩永 (15) (14)
高山 (13)

中村 出口 (2) (1)

各議席にある氏名標には議席番号・氏名が記載されています。

議員の議席は、一般選挙後最初の会議で議長が指定します。下野市では現在のところ、当選回数少ない方から順に1番く18番とし、当選回数同じ場合は年齢の若い順からとっております。

12
野田善一
のだ よしかず



- ①小金井五丁目26番地14
- ②44-0016
- ③昭和25年9月27日
- ④酒販会社役員
- ⑤無所属

11
若林稔
わかばやし みのる



- ①箕輪631番地4
- ②44-2029
- ③昭和17年9月5日
- ④無職
- ⑤無所属

18
村尾光子
むらお みつこ



- ①祇園五丁目11番地3
- ②44-5418
- ③昭和23年9月1日
- ④無職
- ⑤無所属

17
岡本鉄男
おかもと てつお



- ①小金井二丁目3番地8
- ②44-1575
- ③昭和19年4月8日
- ④会社役員
- ⑤無所属



市議会議員改選後、初の臨時会が5月15日に開催されました。臨時会では市議会の人事を行い、議長に松本賢一議員、副議長に小谷野晴夫議員が選挙により選出されました。また、消防組合など一部事務組合議会議員が選出され、各常任委員会・議会運営委員会・議会だより編集委員会の委員構成が決まりました。

そのほか、市長から監査委員の選任同意案1件・専決処分承認4件・一般会計補正予算案1件の計6件が提出され、審議の結果、すべて全会一致で原案のとおり可決されました。



松本賢一議長

小谷野晴夫副議長

松本賢一議員が議長就任

副議長に小谷野晴夫議員

就任ごあいさつ

残暑厳しい折、市民の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から市民の皆様には市議会活動に対し、温かいご理解とご支援を賜り心から感謝と御礼を申し上げます。私どもは5月15日の臨時会

において議長並びに副議長に就任いたしました。もとより微力ではありますが全力を傾注し職責を全うする所存であります。

下野市が誕生して八年が過ぎ、まちづくりは順調に進んでおりますが、これからの一年、一年が大事な、大切な時期であると思っております。

同じ市民より選ばれた市長とともに、二元代表制の趣旨を踏まえ、市長等執行機関と

の健全な緊張関係を保ちながら、また、昨年10月に制定いたしました議会基本条例を活かし、市民と情報の共有化を図り、監視、政策提案・立案機能を十分に發揮し、市民意思を市政に反映させ、さらなる市民福祉の向上に努めてまいります。

市民の皆様が身近に感じ、信頼される、分かりやすい議会をめざし、また、皆様が安心・安全に暮らせる下野市、ここに「生まれて・育って・住み続けて」良かったと思えるまちづくりのために精一杯取り組んでまいりたいと考えております。

市民の皆様の一層のご理解とご支援を心からお願ひ申し上げます。ご挨拶といたします。

一部事務組合 議員を選出

小山広域保健衛生組合、石橋地区消防組合、及び栃木県南公設地方卸売市場事務組合の議会の議員が、下のとおり選挙により選出されました。任期は、平成26年5月15日から議員の任期である平成30年4月30日までとなります。



監査委員の選任



岡本鉄男委員

下野市監査委員の選任について、議員選出の委員として岡本鉄男議員を選任することに同意しました。任期は、平成26年5月15日から議員の任期の平成30年4月30日までとなります。

栃木県南公設地方卸売市場事務組合

高橋芳市（1人）



小山市、栃木市、下野市、壬生町、野木町の3市2町で組織され、地方卸売市場の設置及び管理運営に関する事務を共同処理しています。

所在地：小山市大字下河原田954番地

石橋地区消防組合

若林稔・野田善一・高山利夫・小谷野晴夫・松本賢一（5人）



下野市、上三川町、壬生町の1市2町で組織され、消防団長及び各市町議会から計12名が組合議員として選出されます。消防に関する事務（消防団を除く）、液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務を共同処理しています。

所在地：下野市下石橋246番地1

小山広域保健衛生組合

須藤勇・秋山幸男・岡本鉄男（3人）



小山市、下野市、上三川町、野木町の2市2町で組織され、各市町議会から計14名が組合議員に選出されます。し尿処理・ごみ処理に関する施設、斎場及び火葬場の建設や管理運営に関する事務、休日急患診療施設の管理運営等を共同処理しています。

所在地：小山市大字塩沢604番地

平成26年度補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第1号)	7億7,100万円	239億1,100万円

平成26年度補正予算 農業施設の大雪被害 復旧支援費を予算計上

2月14日、15日の記録的大雪により、甚大な被害を受けたビニールハウス等の早期復旧を支援するため、3月定例会で議決した予算措置に国及び県の助成を加え、改めて再建費用への補助を講ずるものとす。

専決処分の承認

※議会の議決を必要とする案件でも、緊急を要し議会を招集する時間的余裕がない場合など、市長が議決を経ずに事案を処理できること※があります。これを「専決処分」といいます。専決処分を行った案件はその後、議会に対し承認を求めます。

平成25年度一般会計補正予算

2月の大雪等により、新庁舎建設事業の付帯工事に遅れが生じたため、事業費の一部を平成26年度へ繰り越す補正予算を専決処分したことを承認しました。

下野市条例の一部改正 下野市都市計画条例の一部改正

下野市国民健康保険条例の一部改正

地方税法等の一部を改正する法律が4月1日に施行されたことに伴い専決処分で条例の一部を改正したことを承認しました。

5 ※専決処分には他に、軽微な事案などで議会の議決を省略するものもあります。その場合、議会に対して承認を求める必要はなく、報告をするだけとなります。

委員会構成

現代社会は、その進展が目まぐるしく、問題はより多様化、複雑化しています。それに伴い行政が扱う事案も広範囲に及び、そのため、議会において議員全員が議場で、詳細かつ効率的に多くの議案を審議することは非常に困難なことになります。

そこで、議員の中から数名を指名し委員会をつくり、分野ごとに審査・調査を行うことで審議をより専門的・能率的なものとしています。これを「委員会制度」といいます。

本市議会もこの「委員会制

下野市議会の委員会

- 議会運営委員会
- 議会だより編集委員会
- 総務常任委員会
- 経済建設常任委員会
- 教育福祉常任委員会

度」を採用しており、分野ごとに3つの「常任委員会」、「議会運営委員会」、「議会だより編集委員会」が設置され、それぞれ6名の議員が委員となります。

また、常設ではありませんが、特定の案件を審査・調査するため「特別委員会」を必要に応じ設置することができます。

改選後初の議会で議長は、各委員会の委員を指名します。指名された委員は、委員間で委員長及び副委員長を互選します。

今臨時会においても、松本議長から新たに各委員が指名され委員会が構成されましたので、ここで紹介をさせていただきます。

なお、各委員会とも委員の任期は2年です。

議会運営委員会



委員長 高山利夫 副委員長 須藤 勇
 委員 塚原良子 委員 若林 稔
 委員 岡本鉄男 委員 村尾光子

市議会定例会や臨時会の運営のあり方（会期や議事日程の調整、一般質問や議案の取り扱いなど）について調査・協議を行います。

また、市議会の会議規則や委員会条例の改正など、議会運営に関連する議案についての審査を行います。

委員会には委員のほか、議長及び副議長も出席します。

議会だより編集委員会

委員長 村尾光子 副委員長 塚原良子
 委員 出口芳伸 委員 中村節子
 委員 柳田柳太郎 委員 石田陽一

議会の活動や意見等を皆様に周知すべく、議会だよりの原稿作成及び編集作業を行います。議会だよりは定例会にあわせ年4回（2月15日・5月15日・8月15日・11月15日）発行しています。



常任委員会

議事に提出された議案等（人事案件など一部を除く。）や請願、陳情について、詳細かつ慎重に審査を行うことを目的に、常任委員会に審査・調査を委ねています。これを「委員会付託」といいます。

本市議会には3つの常任委員会が設けられており、議案等は分野（所管）ごとに振り分けられ各委員会に付託されます。委員会はそれぞれ6名の議員で構成され、説明員として担当部課長が出席し質疑を行います。質疑が終了した後、委員長は採決をとり、その結果を議事に報告します。議会はその結果報告を受け、最終的に本会議（議場）で議案の可否を議決します。

各常任委員会は定例会の会期中、おおよそ1〜2日間開催されます。会場は主に、国分寺庁舎3階にある302・303委員会室で開催されます。席に限りがあります。本会議と同様に傍聴することができます。

総務常任委員会



委員長	秋山幸男	副委員長	岩永博美
委員	中村節子	委員	小谷野晴夫
委員	塚原良子	委員	若林 稔

総務常任委員会は、総合政策部、総務部、市民生活部、会計課及び行政委員会事務局の所管する事項、並びに他の常任委員会の所管に属しない事項を調査・審査します。

経済建設常任委員会

委員長	石田陽一	副委員長	野田善一
委員	柳田柳太郎	委員	高山利夫
委員	磯辺香代	委員	岡本鉄男

経済建設常任委員会は、産業振興部、建設水道部及び農業委員会事務局の所管に属する事項を調査・審査します。



教育福祉常任委員会



委員長	大島昌弘	副委員長	高橋芳市
委員	出口芳伸	委員	須藤 勇
委員	松本賢一	委員	村尾光子

教育福祉常任委員会は、健康福祉部及び教育委員会の所管に属する事項を調査・審査します。



平成26年第2回定例会は、6月5日から19日までの15日間の会期で開催されました。市長提案により、人権擁護委員候補者の推薦に関する諮問1件、平成26年度補正予算案2件、条例の制定・一部改正案3件、及びその他の議案3件の計9件が提出され、すべて原案のとおり可決されました。ほか、損害賠償額の決定に関する専決処分及び平成25年度予算に関する繰越額の報告計5件を受けました。また、陳情採択による意見書案1件が提出され、可決されました。

一般質問では6人の議員がそれぞれ市の対応や考え方を問いただきました。

平成26年度補正予算

記録的降雨による麦被害に
対し、支援費を計上

6月の記録的降雨等の影響を受け、麦の種子が収穫前の穂についた状態で発芽する「穂発芽」が発生、深刻な被害が生じたことから、市独自の支援策として、次期作付用種子購入費に対する補助金1074万8千円を計上しました。

ほかに、労務単価の上昇に伴う庁舎建設などの建設工事費の増額や消費税率引き上げへの影響緩和措置である「臨時福祉給付金」に関する事務事業費、文化芸術活動拠点整備の検討に必要な予算措置などが歳出に計上されました。

■平成26年度補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計 (第2号・第3号)	6,525万円	239億7,625万円



穂に実ったまま発芽する「穂発芽」(矢印)。収穫期に長雨などの気象条件が重なると発生し、麦の品質は著しく低下する。

条例
その他

下野市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定・下野市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定

地方公務員法の一部改正及び地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律の規定に基づき、条例を制定しました。

下野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

「下野市文化芸術活動拠点整備検討委員会」設置のため、条例の一部を改正しました。

市の境界変更・市の境界変更に伴う財産の処分に関する協議

県営針ヶ谷地区土地改良事業の施行に伴い、下野市と宇都宮市の境界を変更すること及び財産処分について、地方

自治法第7条の規定に基づき議決しました。

町又は字の廃止及び
町又は字の区域の変更

県営武名瀬川地区土地改良事業の施行に伴う大字、字の廃止及び区域の変更について、地方自治法第260条第1項の規定に基づき議決しました。

報告
平成25年度繰越明許費等の

平成25年度一般会計及び特別会計において、左のとおり翌年度に繰り越した旨の報告を受けました。

■平成25年度継続費・繰越明許費

継続費・繰越明許費名	繰越額
一般会計継続費	3,800万円
一般会計繰越明許費	10億2,922万5,000円
公共下水道事業 特別会計繰越明許費	1,070万円
仁良川地区 土地区画整理事業 特別会計繰越明許費	8,178万円

■ 下野市選挙管理委員会委員

氏名	住所	新・再
青木 貞夫	下野市小金井	再任
上野 清一	下野市薬師寺	新任
金田 幸子	下野市橋本	再任
園部 孝一	下野市祇園	新任

■ 下野市選挙管理委員会補充員

氏名	住所	順位
大木 徳	下野市下古山	1
永吉 政美	下野市薬師寺	2
菅沼みや子	下野市薬師寺	3
野口 礼子	下野市仁良川	4

■ 選挙管理委員会委員を選挙

本市選挙管理委員会委員4名及び同補充員4名を市議会の指名により選挙しました。委員の任期は平成26年6月16日から平成30年6月15日までとなります。補充員は委員が何らかの理由で欠けた場合、順位に従い委員になります。

■ 人権擁護委員候補者の推薦

海老原富美男氏の任期が9月30日をもって満了となることから、実績と信頼のある同氏を人権擁護委員として再任することとして推薦しました。

氏名	住所	新・再
海老原 富美男	下野市三王山	再任

■ 平成26年第2回定例会において審査された請願・陳情

件名	請願等の趣旨	紹介議員	付託常任委員会	審査結果
通学路の整備に関する請願	成田地区から町田地区までの区間約600mの通学路が、交通量の増加等により歩行者に危険な状況にある。また、雨天時は路肩がぬかるみ、児童は車道を歩行せざるをえない状況にあるため、早急に歩道整備を願う。	秋山 幸男	経済建設	趣旨採択
「介護・医療総合確保法案」の撤回を求める陳情	介護・医療の「制度改革」は、国民や自治体への影響が大きいため、各方面の意見を十分に聞いて、慎重審議するべきものであり、下記について意見書を採択されて関係各方面に送付願いたい。 ●安易な急性期医療ベッドの削減と機械的な早期退院の強要をしないこと ●介護保険要支援者の「訪問介護」、「通所介護」を保険給付から外さないこと ●介護保険サービスの自己負担を増やさないこと ●特別養護老人ホーム利用者を要介護3以上に限定しないこと	なし	教育福祉	趣旨採択
「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の採択を求める陳情	昨年12月に臨時国会で成立した「特定秘密保護法」は国民主権、基本的人権、平和主義という日本国憲法の基本原則にことごとく反しており、民主主義の基盤を崩壊させる恐れがある。国及び政府に対し「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」を提出するよう要望する。	なし	総務	不採択
「憲法解釈の変更による集団的自衛権の行使容認に反対する意見書」の採択を求める陳情	東アジア等の複雑な国際問題に対しては、事態が深刻化する前に憲法9条を踏まえた積極的な平和外交を展開する必要がある。そのためには、戦争に向けて危機感を煽るのではなく、いたずらに敵を作らず、「自衛戦争」を必要としない国際関係の構築に主導権を発揮することこそ、平和主義を貫く日本の果たすべき役割であるとする。よって、国及び政府に対し意見書を提出するよう要望する。	なし	総務	継続審査
「労働者保護ルールの見直しに関する意見書」の提出を求める陳情	政府内では、成長戦略の名のもとに、雇用労働者保護の後退を招く恐れのある議論がなされている。これは政府の掲げる「経済の好循環」とは全く逆の動きであるといえる。議論は労働者保護ルールそのものに留まらず、労働政策に関わる方針策定の在り方にも及んでいる。雇用労働政策は公労使の三者により、公平公正に議論すべきものと考えているので、意見書を採択されて、国へ提出いただきたい。	なし	経済建設	採択

請願・陳情

今定例会で審査された請願・陳情は5件です。うち1件が採択となり、意見書を国の関係機関に送付しました。

平成26年第2回臨時会・第2回定例会審議結果及び議員賛否状況

○…賛成 ●…反対 除…除斥による退席 欠…欠席 —…表決なし

議案等番号	付議事件	表決結果	中村	柳田	大島	高橋	石田	小谷	須藤	塚原	若林	野田	高山	岩永	磯辺	松本	岡本	村尾	
			芳伸	節子	昌弘	芳市	陽一	晴夫	幸男	良子	穂	善一	利夫	博美	賢一	鉄男	光子		
同意5号	下野市監査委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認1号	専決処分の承認(平成25年度一般会計補正予算(第8号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認2号	専決処分の承認(市税条例の一部改正)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認3号	専決処分の承認(市都市計画税条例の一部改正)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認4号	専決処分の承認(市国民健康保険税条例の一部改正)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案44号	平成26年度一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問1号	人権擁護委員の候補者の推薦	答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案45号	平成26年度一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案46号	市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案47号	市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案48号	市特別職の職員が非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案49号	市の境界変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案50号	市の境界変更に伴う財産の処分に関する協議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案51号	町又は字の廃止及び町又は字の区域の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案52号	平成26年度一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2号	通学路の整備に関する請願	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情3号	「介護・医療総合確保法案」の撤回を求める陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情4号	「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の採択を求める陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
陳情5号	「憲法解釈の変更による集団的自衛権の行使容認に反対する意見書」の採択を求める陳情の常任委員会継続審査の申出	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情6号	「労働者保護ルールの見直しに関する意見書」の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議4号	「労働者保護ルールの見直しに関する意見書(案)」の提出	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため表決に加わらない

会 告 員 報 査 任 常 審

定例会で委員会付託された議案や請願・陳情等について、各常任委員会の審査状況を報告いたします。



総務

新庁舎建設費用について

問

庁舎建設事業費（新庁舎建設工事）は、労務単価の上昇により4000万円の増額補正となっているが、労務単価の改定は定期的に行われるのか。

答

建築の労務単価は、年1度、通常7月に改定されるが、今回は急騰したため前倒しで、2月改定となった。



新庁舎建設工事現場

福祉

「文化芸術活動拠点整備検討事業」について

問

建設等に関する予算規模に関し、どの程度を考えているのか。

答

市民のニーズなどを検討した上で、建設費には民間活用を考えている。それらの検討を踏まえ財政課と打ち合わせをしていきたい。

経済建設

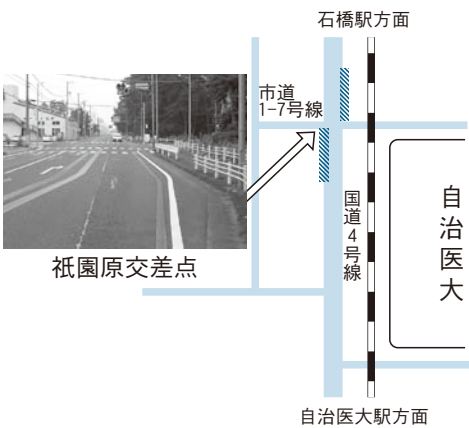
市道1-7号線の整備について

問

「道路橋梁新設改良費」における1-7号線整備事業で、国道4号線の祇園原交差点からの右折車線は、上下線とも拡幅の予定があるのか。

答

国道工事事務所との協議により、上下線の右折車線の拡幅を順次整備していく。



第2回定例会 会期日程

6月	5日	6日	9日	10日	11日	12日	13・16・17日	19日
	本会議【開会】 (議案の説明)	本会議【一般質問】	本会議【一般質問】	本会議 (議案の質疑、委員会付託)	総務常任委員会 (付託案件審査)	経済建設常任委員会 (付託案件審査)	教育福祉常任委員会 (付託案件審査)	本会議【閉会】 (委員長報告、表決)

請願・陳情審査

各常任委員会に付託された
請願及び陳情につきまして、
審査の際に出された意見の一
部を要約したものを掲載いた
します。
委員会での審査結果及び本
会議における表決の結果は9
ページをご覧ください。

経済建設 「労働者保護ルールの見直しに関する 意見書」の提出を求める陳情

意見

●労働者の権利より
も経営者に有利な労
働基準に変えようとしている
ものである。

●成果主義は必要であろうが、
心身の不調など社会的な病理
を助長させる懸念がある。



●労働者の権利や生活は、おおよけ公
が守らなければならない。

総務 「特定保護法の廃止を求める意見書」 の採択を求める陳情

意見

●特定秘密の定義が
あいまいで、何が秘
密かが明かされないという点
で危険な法律である。

●知る権利も重要である一方、
国の安全を守ることも必要で
ある。

●防衛・外交・テロ対策等の
秘密を守ることは、国の安全
を守るために必要なことであ
る。

●法案成立により、国際社会
からの信用も得ることができ
る。



現地調査を実施しました

第2回定例会において、常任
委員会に付託された案件の審
査に当たり、現地調査を実施
しました。

経済建設常任委員会

通学路の整備に関する請願の審査にあ
たり、状況を確認するため現地を調査し
ました（6月11日）。

調査場所は成田地区から町田地区を南
北にたぐり市道2-11号線の小学校通学
路区間です。



教育福祉常任委員会



一般会計補正予算の審査にあたり、「学
校・地域連携重点推進モデル事業」の内
容を調査するため、吉田西小学校を訪
問しました（6月13日）。

敷地内に設置されているピオトープな
どを視察し、担当者から事業の詳しい内
容や効果などについて聴取いたしました。

市政をたたく

一般質問

発言者席

第2回定例会では、6人の議員が市政に対し、一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約して掲載します。なお、紙面の都合により、掲載は1人につき1項目とし、ほかの質問事項は項目のみ掲載しております。

塚原良子議員



1. 子育て支援策の拡充で子育て世代の定住促進を
2. ファミリーサポートセンター事業の安全性確保について

問 子育て支援策の拡充で子育て世代の定住促進を

答 総合的な子育て支援策を展開していく

問 少子高齢化社会において、自治体の存続は子育て世代の定住増にかかっていると言っても過言ではない。「選ばれるまち」になるべく子育て支援策を充実させ子育て世代の定住促進に果敢に取り組むべき。以下を問う。①第3子以降の幼稚園・保育園保育料の所得制限なし・入学前

答 までの無料化を。②18歳まで子ども医療費無料化を（所得制限あり）。③人口流出防止、転入促進を図るため子育て世代の戸建て住宅購入優遇策を。市長 ①保育料免除を未就学児まで拡大した場合、1800万円の市負担増となる。子育てに係る経済的負担軽減策については、「子

ども・子育て支援事業計画」との連携も図りながら施策の充実を図ってきたい。②対象年齢の拡充を図りたいと考えるが、医療費負担の増高は将来にわたる財政負担要因となるので、拡大範囲については慎重に判断する。③どの制度がより効果的に定住促進につながるか調査・研究をしていく。



子育て支援センターつくし（ゆうゆう館内）



大島 昌弘 議員

1. 合併10周年について

答 市長 平成27年度の合併10周年という節目を迎える年に当た

問 合併して8年が過ぎ、合併10周年に向けて各部署では、本市の魅力を発信し市民の一体感を醸成するための事業を考えているのか。記念切手の発行はどうか。また、市歌制定の進捗状況について伺う。

り、将来に向かって夢と希望あふれる飛躍につながるよう、全庁体制で取り組む。記念式典を初め10周年を祝うイベントのほか、各種団体・市民等が例年実施している事業で工夫を凝らし、内容の充実を図る。広報活動としては、懸垂幕・チラシ・ホームページやマスメディアを積極的に活用する。

答 式典・市歌制定のほか記念切手発行を検討する

問 合併10周年記念事業について伺う

記念切手の発行については、本市をPRする有効な事業として、市民の参画を取り入れ事業内容を検討していく。

市歌制定については、本年度に制定委員会を設置し、具体的な策定作業に入り平成28年度の新庁舎開庁に合わせて発表する。



野田 善一 議員

1. 合併特例債の今後の活用策について
2. 市の人口増大策について

問 市街化区域・調整区域の見直しについて

答 区域指定について県と協議を進めている

問 本市は、各種メディアによる「住みよいまちランキング調査」でも上位に位置しているが、それに見合った人口の増大がみられないのは、優良な宅地の供給量の絶対的な不足によるものと思われる。国は規制緩和の一環として都市計画法を改正、県もそれに対応して条例を制定したが、

本市も活性化の手段として活用すべきである。

答 市長 市街化区域・調整区域の区域区分の変更については、本年度から策定作業に入る次期総合計画において定住人口増加を目指すための施策の充実を図り、都市計画マスタープラン見直しなども含め、戦略的な施策を構築していく。

人口減少等により地域コミュニティの維持が懸念される地域においては、市街化調整区域内の開発行為の許可基準の緩和策として、条例で指定する土地の区域内では建築物等の用途を限定した上で開発行為を許可できることとなった。本市も本年度中の区域指定を目指しているところである。



磯辺香代議員



1. 市総合計画（基本計画）と市長公約
2. 介護保険制度の改正について

まえた改革の第一歩で、団塊世代が75歳となる2025年を目前に地域包括ケアシステムの構築を目指している。今回の

見直しは、軽度の高齢者に、医療や介護以外の清掃やゴミ出し等の生活支援サービスへのニーズが高いことから、それらのサービスを、ボランティアやNPO、企業等によって提供できるように地域づくりを進めるため行われた。これまで全国一律だった介護予防サービスは、市町村が地域の実

情に即して実施する地域支援事業へ移行する。移行にあたり要の働きをするのはどこか。

問 予防給付を見直し地域支援事業を充実させるという新しい介護保険制度について伺う。

答 市長 「医療から介護へ」「施設から在宅へ」の方向性を踏まえた改革の第一歩で、

問 きらら館の改修予定について

答 温浴施設の廃止は利用者にとって大変残念なことである。利用者が激減し、合併後の懸案事項であった3つの温浴施設見直しの結果であり、やむを得ない。改修計画の検討会の構成・開催時期・改修期間を伺う。

問 新しい介護保険制度について説明を

答 介護予防サービスが市町村の実施に



きらら館のトレーニング室

岩永博美議員



1. きらら館の改修予定について
2. 市政10年史について

問 きらら館の改修予定について

答 温浴施設の廃止は利用者にとって大変残念なことである。利用者が激減し、合併後の懸案事項であった3つの温浴施設見直しの結果であり、やむを得ない。改修計画の検討会の構成・開催時期・改修期間を伺う。

市長 市民の健康志向の高まりに対応し、健康維持メデイカルトレーニング施設として高齢者を初めとするトレーニング需要の高まりに対応するため、医療機関との連携のもと成人病予防、リハビリ等、介護予防を意識した拠点として整備する。機能集約の一環として温浴施設は本年9月末をもって廃止、高齢福祉課及び健康増進

課の新庁舎への移転後のスペースの有効活用を図れるよう全庁的な検討を行い改修を進める。検討会は健康福祉部を中心に総合政策課を含め構成し、5月に第1回目を開催した。本年度はトレーニング機能を中心とした改修内容の検討を行い、27年度に実施計画、28年度に改修工事を実施したい。



議会の動き

5月

- 15日 第2回臨時会
- 19日 総務常任委員会
- 20日 経済建設常任委員会
- 22日 教育福祉常任委員会
- 29日 議会運営委員会
議員全員協議会

6月

- 5～19日 第2回定例会
- 19日 議会運営委員会
議員全員協議会
議会だより編集委員会
- 26日 石橋地区消防組合議会臨時会
- 27日 県南公設地方卸売市場事務組合議会臨時会

7月

- 1日 議会だより編集委員会
- 16日 福島県会津美里町議会来庁
～新庁舎実施設計に至るまでの
スケジュールと体制について～
- 18日 教育福祉常任委員会
議員全員協議会
- 22日 長崎県松浦市議会来庁
～児童表彰について・デマンドバスについて～
- 24日 議会だより編集委員会
県南6市議会議長会議（真岡市）
県南6市議会議長会研修会（真岡市）
- 31日 議会だより編集委員会
栃木県市議会議長会議（大田原市）
栃木県市議会議長会研修会（大田原市）



南河内児童館内にある
地域包括支援センター「みなみかわち」



村尾光子議員

1. 「学びの共同体」の学校改革に取り組みたい
2. 障害者差別解消法施行に向けての準備はどうか
3. 地域包括支援センターに正規職員を配置されたい

問 地域包括支援センターに正規職員の配置を

答 正規職員を配置して機能強化を図りたい

問 現在は、地域包括支援センターには、

答 現在、地域包括支援センターには、専門職ではあるが全員とも非常勤特別職の配置であり、職員の定着率が低い。今後、地域包括ケアシステムを構築しなければならず、その中核となることから、正規常勤職員の配置を求める。

答 市長 介護保険法改正に伴い、地域

包括支援センターは地域包括ケアシステム実現に向けた中核的な機関として、今まで以上に重要な位置付けとなる。これまでに直営と民間委託という形で地域ごとに対応してきた。ケアマネジャー共同会議等で問題意識の共有化を図ってきたが、地域内での動きにとどまり、担当部・課の積極的な関

与が少なかったとの反省もある。職員は一年契約の雇用と不安定だ。今後、直営の地域包括支援センターみなみかわちは基幹型としての強化を図るため正規職員配置を検討、委託の2地区についても正規職員を配置せねばと考えるが、包括ケアシステムの形と併せて検討し、早急に対応する。

第3回定例会

9月2日(火)開会予定

詳しい日程は決定次第、市ホームページ
<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>
でお知らせいたします。

市議会本会議の会議録が検索できます

- ①ホームページで閲覧
(市ホームページからも入れます)

会議録検索システム
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/shimotsuke/shimotsuke.html>

- ②市内3図書館で冊子を閲覧
・南河内図書館・石橋図書館・国分寺図書館

※会議録作成に時間を要するため、若干遅延する場合がありますが、ご了承願います。



①小さくて目立たないけれど、遊具がちょっとしゃれています。木々に囲まれていて、春には桜がきれいです。水飲み場あり。

(南河内地区)



②2つの川が合流するところにある、川辺の小さな公園です。遊具はありませんが、川のせせらぎに心が癒されます。

(石橋地区)



③ゲートボール場があります。小さい公園ですが、大きなあずまやが目を引きまます。(国分寺地区)

答えは14ページに!

議会だよりに関する ご意見ご感想をお聞かせください

ご意見・ご感想は、ホームページ、メール、電話、またはFAXにてお願いします。



編集後記

このところ、国においては重要な方針が矢継ぎ早に変更されています。民意を汲むべき基礎的自治体議会として何をなすべきか、何ができるか、考えさせられる昨今です。

4月の市議会議員改選により、議会だより編集委員会も新たな顔ぶれになりました。議会だよりは、議会から市民の皆様への最も重要な情報発信のツールです。『正確に、

分かりやすく、親しみやすく』を心がけるのは無論のことですが、皆様から多くのご意見が寄せられ、双方向性もある広報誌を目指したいと思います。

これまでの編集委員会が築いていた基本方針を引き継ぎつつ、新たな工夫も加えられるよう、編集委員一同努力いたします。どうぞご愛読くださいますようお願いいたします。

(村尾光子)



議会だより編集委員会

- 委員長 村尾 光子
- 副委員長 塚原 良子
- 委員 出口 芳伸
- 中村 節子
- 柳田柳太郎
- 石田 陽一

(5月15日現在)

次号(第34号)は11月15日に発行します